

大規模行為景観形成基準（山都町景観計画《基幹計画》より）

| 行為 | 事項 | 基準 | |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○建築物及び工作物の新築、増築、改築、移転、撤去、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更 | 位置 | ・道路等の公共用地に接する敷地境界線からは、極力後退した位置とすること。 | |
| | 外観 | 意匠 | ・周辺の景観との調和に配慮し、全体的にまとまりのある意匠とすること。 ・外壁、屋上等に設ける設備は、露出しないように努め、本体及び周辺の景観との調和に配慮すること。 ・附帯する広告物は、極力小さく、箇所数は少なくし、周辺の景観との調和に配慮すること。 |
| | | 色彩 | ・基調となる色彩は、周囲の自然環境や隣り合う建築物等の色彩との調和を考慮し、象徴的なアクセントとなる色は限定的な使用とすること。 ・「くまもとカラーガイド」等を参考にして、地域で推奨する色彩、避けてほしい色彩の区別を行い、それぞれの地域にふさわしい景観形成を進めること。 |
| | | 材料 | ・周辺の自然素材や町並みの素材感と調和するような材料を使用すること。 |
| | 敷地の緑化 | ・敷地内は極力緑化に努めること。 ・既存の樹木がある場合には、修景に生かすよう配慮すること。 ・屋外駐車場は積極的に緑化し、緑陰を設けること。 | |
| ○さく及び塀の新築、増築、改築、移転、撤去、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更 | 位置・高さ | ・遠景の山並みや景観資源に対する道路からの眺望を損なわないよう、道路等の公共用地に接する敷地境界線からは、できるだけ後退した位置や高さとすること。 | |
| | 外観 | 意匠 | ・山都町の景観特性を反映した意匠に努めること。 |
| | | 色彩 | ・基調となる色彩は、周囲の自然環境や隣り合う建築物等の色彩との調和を考慮し、象徴的なアクセントとなる色は限定的な使用とすること。 |
| | | 材料 | ・周辺の自然素材や町並みの素材感と調和するような材料を使用すること。 |
| 緑化 | ・さく及び塀の周囲については、極力緑化に配慮すること。 | | |

| | | |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○地形の外観の変更を伴う鉱物の掘採又は土石の採取 | 遮へい及び緑化 | ・敷地内及び敷地周囲の緑化に努め、周囲の道路等からの遮へいに配慮すること。 |
| | 法面又は擁壁の外観及び緑化 | ・掘採後の法面等の事後処理については、周辺の景観との調和に配慮し緑化に努めること。 |
| ○土地の区画形質の変更 | 土地の形状及び緑化 | ・区画形質の変更の方法については、周辺の景観との調和に配慮するとともに緑化に努めること。 |
| | 法面又は擁壁の外観および緑化 | ・周辺の景観との調和を考慮した形態、材料とし、緑化に努めること。 ・法面の勾配は可能な限り緩やかなものとする。 |
| ○再生可能エネルギー設備 | 眺望・視界の確保 | ・山の稜線を遮ることがないように配慮すること ・パネルの反射光による光害を未然に防ぐこと |
| | 土地の形状 | ・現況地盤の勾配が 30 度以上である事業区域内の土地については、原則としてその土地区画形質の変更を行わないこと。また、現況地盤の勾配が 30 度未満の事業区域内の土地では、地質等を考慮した安全な構造とすること |
| | 外縁部（法面又は擁壁を含む）の外観及び緑化 | ・敷地の外縁部には幅員 5m 以上の緑地帯を確保し、中高木を植栽し、太陽光発電施設が道路等から直接見えないものとする。 |
| | 設備等の位置、規模、構造及び色彩 | ・周囲の自然環境に調和したものであること ・除草など定期的に適切な景観維持を実施すること |